

FX NEWS PRESS

2025年
6月号

2025年6月4日発行
FXニュースプレス
(No.222)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel:03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

日米の金融政策への
思惑に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

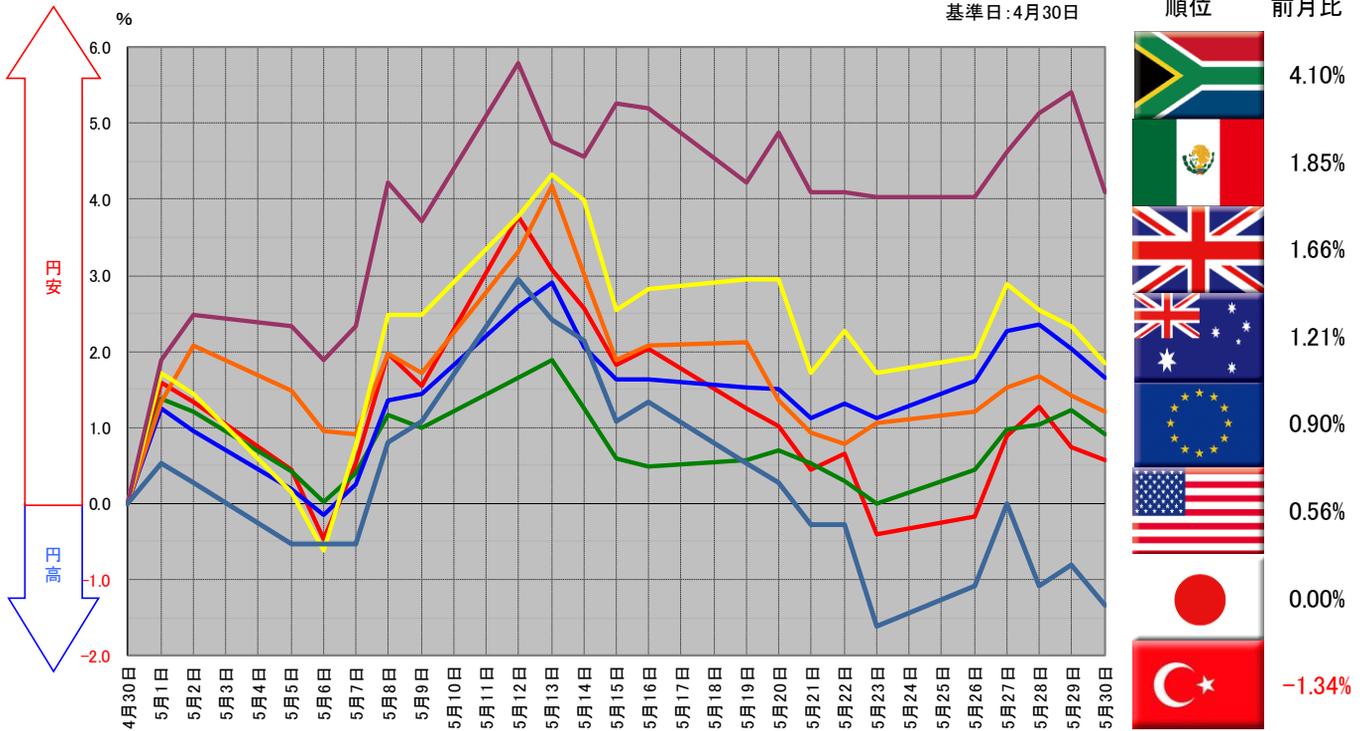
 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

— 米ドル円 (基準値: 143.075)
 — ユーロ円 (基準値: 161.94)
 — ボンド円 (基準値: 190.68)
 — 豪ドル円 (基準値: 91.595)
 — ペソ円 (基準値: 7.285)
 — ランド円 (基準値: 7.685)
 — トルコ円 (基準値: 3.72)

5月30日時点評価

基準日: 4月30日



5月1日 日銀金融政策決定会合

日銀は市場予想通り政策金利を据え置いたものの、2025年のGDPやCPIの見通しを1月時点より引き下げたことなどから、市場では日銀の追加利上げが遅れるとの見方が広がり、円売りが活発化。一時144.25円まで上昇して先月14日以来の高値をつけた。その後も、植田日銀総裁は記者会見で「見通しの実現確度はこれまでほど高くはない」「次の利上げのタイミングは見通し変更の有無などで前後する」と言及した。

5月2日 米雇用統計

米労働省が発表した4月米雇用統計では非農業部門雇用者数が17.7万人増と予想を上回ったものの、前月の数値が下方修正されたうえ、平均時給が予想を下回った。指標発表直後はドル買いが入ったものの、連休を控えてポジション調整の売りが出たとの声も聞かれ、一時143.73円と日通し安値を更新した。その後、米中の関税交渉が進展するとの期待からリスク選好のドル買いに、145.08円付近まで下げ渋った。

5月7日 FOMC政策金利

FRBは今日まで開いたFOMCで予想通り政策金利の据え置きを決定。声明では「経済の見通しを巡る不確実性はさらに増した」と強調し、「失業率とインフレ率の上昇リスクが高まった」と指摘した。また、パウエル議長は会見で「金利調整を急ぐ必要はない」と述べ、改めて早期利下げに慎重な見方を示したためドルの買い戻しに拍車がかかり、一時144.00円と日通し高値を更新した。

5月12日 米中貿易協議進展を好感

米国と中国は相互に発動した関税を大幅に引き下げることで合意したと発表したことを受けて、貿易摩擦が世界経済に悪影響を及ぼすとの懸念が後退すると、投資家のリスク志向が改善し、円売り・ドル買いが優勢となった。さらに、FRBの利下げ観測後退で金利上昇に伴うドル買いも入り、一時148.65円と4月3日以来の高値を更新した。なお、ドルの値動きを示すドルインデックスは一時101.98まで上昇した。

5月15日 メキシコ中銀政策金利

メキシコ中銀はこの日、予想通り政策金利を現行の9.0%から8.5%へ引き下げることを決めたと発表。声明では「今後も金融政策のスタンスを継続し、同規模の調整を検討する可能性がある」と指摘し、追加利下げの可能性を示唆した。また、WTI原油先物価格が一時4%超下落したことを背景に産油国通貨とされるメキシコの通貨ペソに売りが出た。ドルペソは一時19.5183ペソ、ペソ円は7.46円までペソ安に振れた。

5月19日 米国債価格付け引き下げ

格付け会社ムーディーズが米国の格付けを引き下げたことを受けて、時間外のダウ先物や米国債が下落すると、「米トリプル安」が意識されてドル売りが先行。日本時間夕刻に一時144.67円と日通し安値を付けたものの、NY市場では下げ渋る展開に。その後、FRB高官が当面政策金利を維持する姿勢を示したことから、145円台前半まで下げ渋る場面があったが、144円台後半で取引を終了した。

5月22日 日米財務相会談

米財務省は日米財務相会談後に「前回の会談と同様に為替の水準については議論されなかった」などの声明を発表した。しかし、為替市場では円売りの反応を一時的にとどめると下値を試す動きが再燃し、一時143.15円まで5月7日以来の安値を更新した。円安は正への警戒感が払しょくされていないこと、ドルの弱い地合いが続いていることや日経平均株価の下落などを背景に、ドル円の軟調地合いが続いている。

5月23日 トランプ関税への懸念再燃

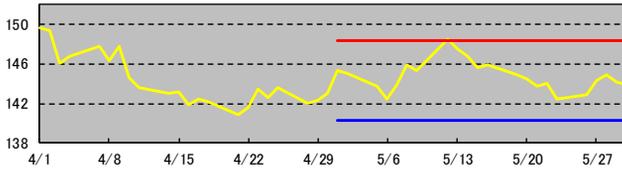
トランプ米大統領が自身のSNSに「6月1日から、欧州連合(EU)に対して50%の関税を課すことを提案する」と投稿したことや、「米アップルがiPhoneを米国内で生産しなければ、少なくとも25%の関税を払うことになる」と表明すると、リスク回避の円買い・ドル売りが優勢となり、一時142.42円と今月7日の安値に面合させた。なお、主要通貨に対するドルの値動きを示すドルインデックスは一時99.05まで低下した。

5月27日 日本の国債発行計画見直し

財務省が「2025年度の国債発行計画見直しを検討へ」との報道を受けて、超長期国債の需給面での懸念が後退し、20年債や40年債の利回りが大きく低下したことで、海外勢の参入後も円売り・ドル買いの流れが継続。その後も、欧米株相場が堅調に推移したことや、5月消費者信頼感指数が市場予想を大きく上回ったことを受けたドル買いも入り、一時144.45円と日通し高値を更新した。

ドル円

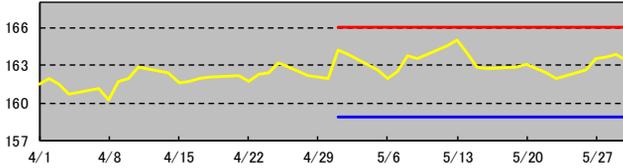
予想レンジ下限	予想レンジ上限
140.30	148.30



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

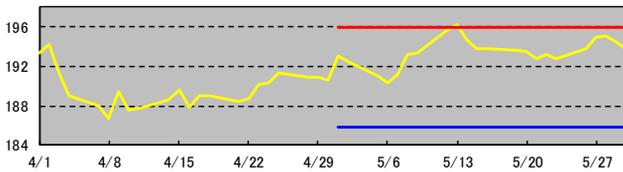
予想レンジ下限	予想レンジ上限
158.90	166.10



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

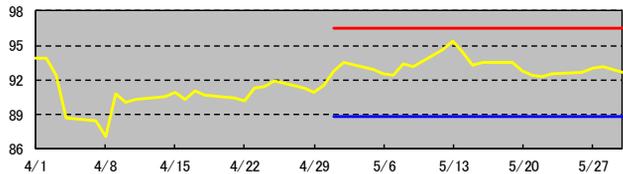
予想レンジ下限	予想レンジ上限
185.90	196.00



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

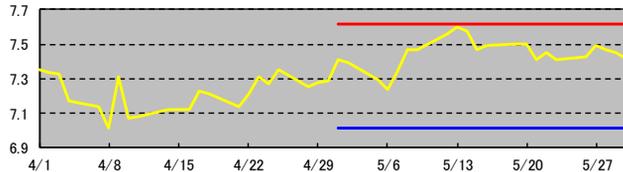
予想レンジ下限	予想レンジ上限
88.80	96.50



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

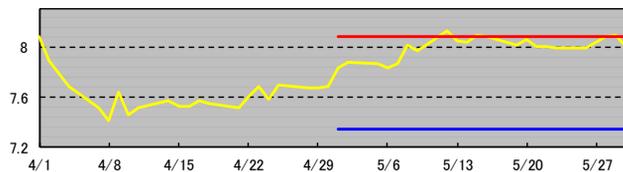
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.01	7.62



逆張り方針 評価【○】
コメント
概ね予想レンジ内で推移した。

ランド円

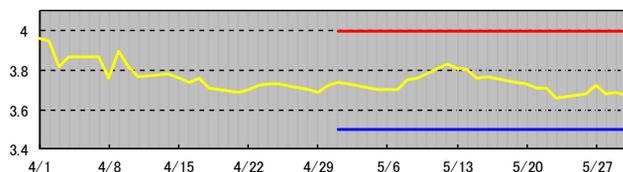
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.34	8.08



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.50	4.00

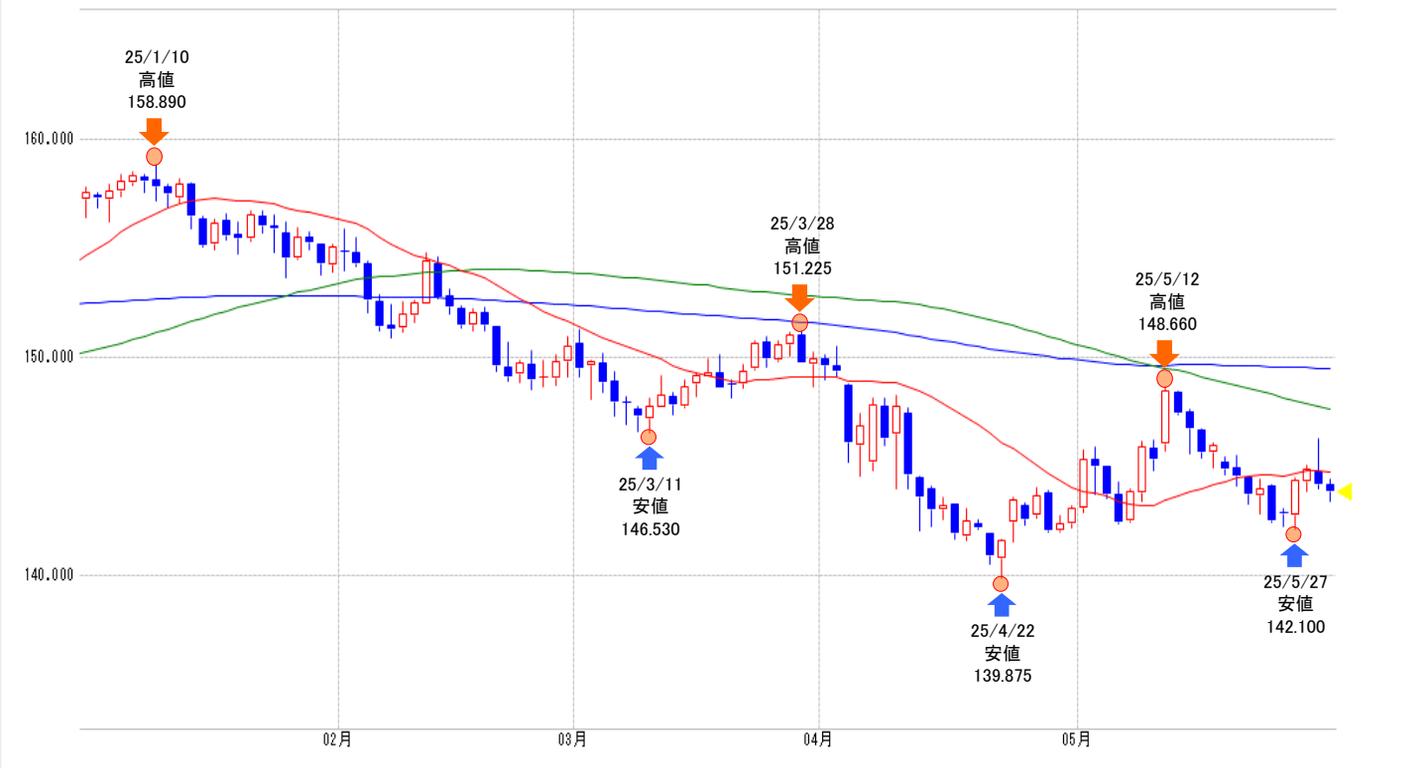


逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、上値は限られた。



2025年1月2日～2025年5月30日
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(83) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/3高値(148.78)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。5月の値動きから導き出した計算値(146.88)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/22安値(139.87)がサポートになると予想しています。

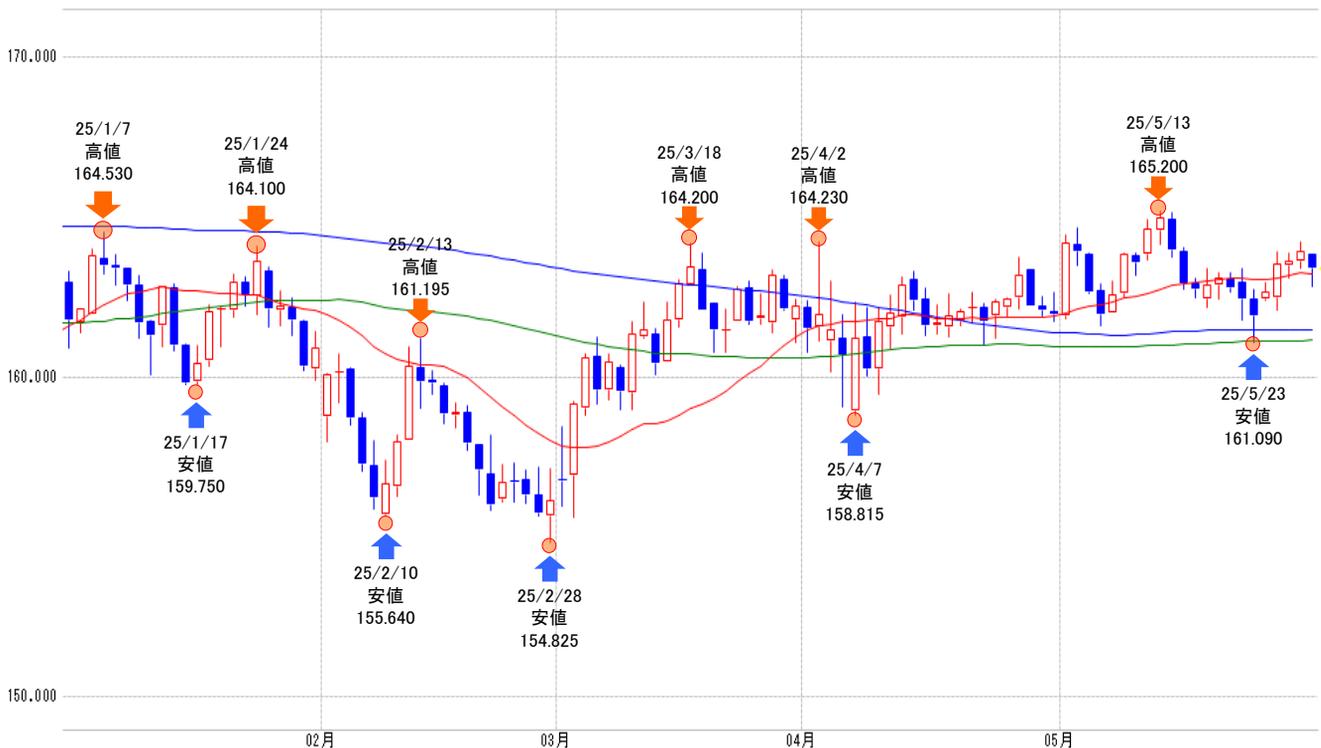
リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(139.80)を下抜けた場合。この場合は23/7/14安値(137.25)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/2 23:00	5月ISM製造業景気指数		49.2	★★
6/4 23:00	5月ISM非製造業景気指数		51.6	★★
6/4 23:00	5月ISM非製造業景気指数		51.6	★★
6/6 21:30	5月失業率		4.20%	★★
6/11 21:30	5月消費者物価指数(前年比)		2.30%	★★
6/12 21:30	5月生産者物価指数(前年比)		2.40%	★★
6/17 21:30	5月小売売上高(前月比)		0.10%	★★
6/19 3:00	FRB政策金利(下限～上限)		4.25%～4.5%	★★★
6/23 23:45	6月製造業PMI		52.3	★★
6/26 21:30	5月耐久財受注(前月比)		-6.30%	★★

〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。11/7高値(165.94)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5月の値動きから導き出した計算値(160.62)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(160.60)を下抜けた場合。この場合は4/7安値(158.81)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/2 17:00	5月製造業PMI		49.4	★★
6/3 18:00	5月消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
6/3 18:00	4月失業率		6.20%	★★
6/5 18:00	4月生産者物価指数(前年比)		1.90%	★★
6/5 21:15	ECB政策金利		2.40%	★★★
6/6 18:00	4月小売売上高(前年比)		1.50%	★★
6/13 18:00	4月鉱工業生産指数(前年比)		3.60%	★★
6/20 17:00	6月消費者信頼感		-15.2	★★
6/27 17:00	5月景況感指数		94.8	★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

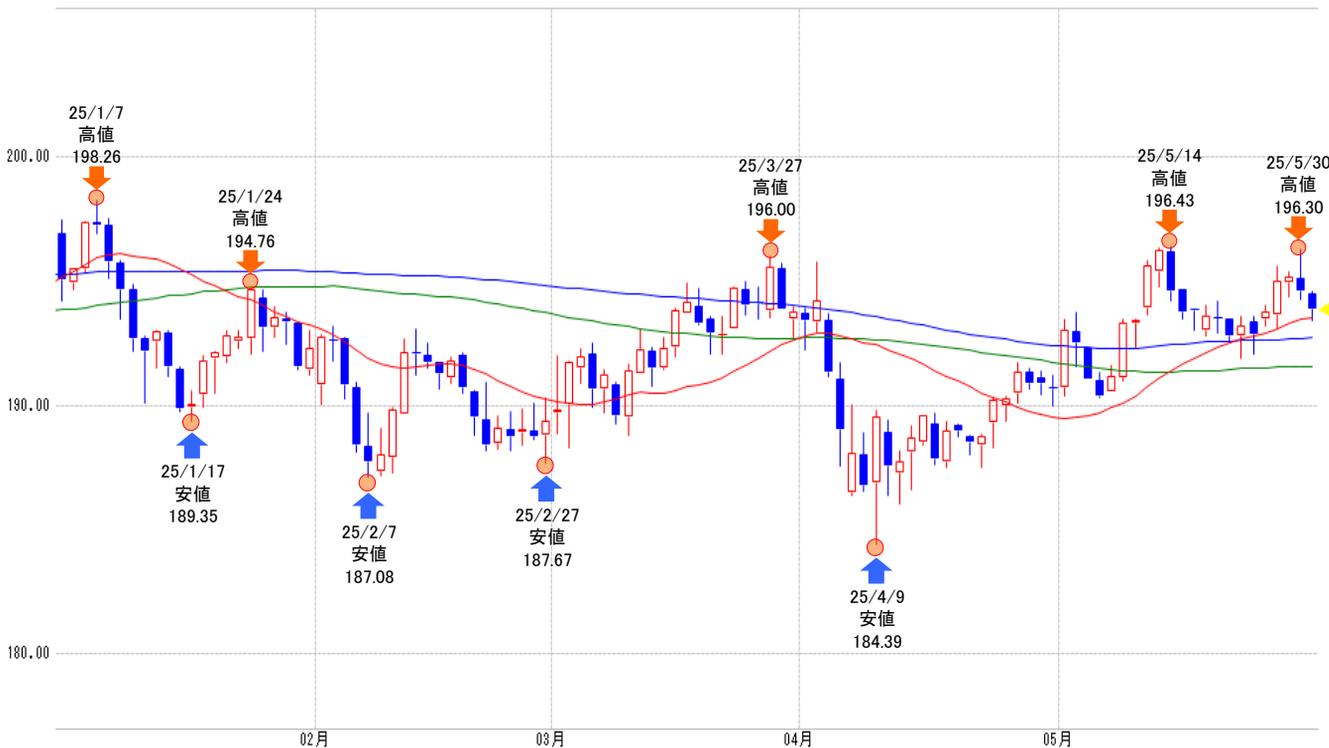
ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 197.60円
 ↓ 190.60円



2025年1月2日～2025年5月30日
 ポンド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(83)-長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、5/14高値(196.43)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の75.3%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。1/8高値(197.54)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5月の値動きから導き出した計算値(190.63)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(190.60)を下抜けた場合。この場合は4/23安値(188.30)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/2 15:00	5月住宅価格指数(前年比)		3.4%	★★
6/5 17:30	5月建設業PMI		46.6	★★
6/10 15:00	5月失業率		4.5%	★★
6/12 15:00	4月鉱工業生産指数(前年比)		-0.70%	★★
6/18 15:00	5月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★
6/18 15:00	5月小売物価指数(前年比)		4.5%	★★
6/19 20:00	英中銀政策金利		4.3%	★★★★
6/20 15:00	5月小売売上高(前年比)		5.0%	★★
6/27 15:00	第1四半期実質GDP(前年比)		1.3%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



メインシナリオ 70%

実線は、3/18高値(95.76)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。5月の値動きから導き出した計算値(95.37)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/24安値(90.54)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(90.50)を下抜けた場合。この場合は節目89円を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/4 10:30	第1四半期実質GDP(前年比)		1.3%	★★
6/10 9:30	6月消費者信頼感指数(前月比)		2.2%	★★
6/10 10:30	5月企業景況感		2.0	★★
6/19 10:30	5月失業率		4.10%	★★
6/19 10:30	5月正規雇用者数(前月比)		5.95万人	★★
6/20 10:30	5月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 7.690円
↓ 7.200円



2025年1月2日～2025年5月30日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/4高値(7.650)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。5月の値動きから導き出した計算値(7.685)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5/6安値(7.200)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.200)を下抜けた場合。この場合は4/16安値(7.060)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/9 21:00	5月消費者物価指数(前年比)		3.93%	★★
6/11 21:00	4月鉱工業生産指数(前年比)		1.90%	★★
6/26 21:00	5月貿易収支		-0.881億USD	★★
6/27 4:00	メキシコ中銀政策金利		8.50%	★★★★
6/27 21:00	4月失業率		2.54%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2025年1月2日～2025年5月30日

ランド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、5/13高値(8.140)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。5月の値動きから導き出した計算値(8.265)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5/2安値(7.790)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.790)を下抜けた場合。この場合は4/30安値(7.640)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
6/3 18:30	南ア	第1四半期実質GDP(前年比)		0.90%	★★
6/4 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.75%	★★★
6/6 21:30	カナダ	5月失業率		6.90%	★★
6/9 21:30	日本	第1四半期実質GDP(前期比年率)		-0.70%	★★
6/17 時間未定	日本	日銀政策金利		0.5%	★★★
6/18 17:00	南ア	5月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
6/20 8:30	日本	5月消費者物価指数(前年比)		3.60%	★★
6/24 21:30	南ア	5月消費者物価指数(前年比)		1.70%	★★
6/27 8:30	日本	5月完全失業率		2.50%	★★
6/27 21:30	カナダ	4月実質GDP(前年比)		1.70%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.80円
↓ 3.50円



2025年1月2日～2025年5月30日
トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/9高値(3.94)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。節目3.8円では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5月の値動きから導き出した計算値(3.52)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.50)を下抜けた場合。この場合は3/19安値(3.38)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
6/2 16:00	5月製造業PMI		47.3	★★
6/3 16:00	5月消費者物価指数(前年比)		37.86%	★★
6/3 16:00	5月生産者物価指数(前年比)		22.50%	★★
6/12 16:00	4月鉱工業生産指数(前年比)		2.50%	★★
6/16 16:00	4月経常収支		-40.9億USD	★★
6/19 20:00	トルコ中銀政策金利		46.00%	★★★
6/20 16:00	6月消費者信頼感指数		84.8	★★
6/24 16:00	6月設備稼働率		75.00%	★★
6/30 16:00	5月貿易収支		-120.9億USD	★★
6/30 16:00	5月失業率		8.60%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

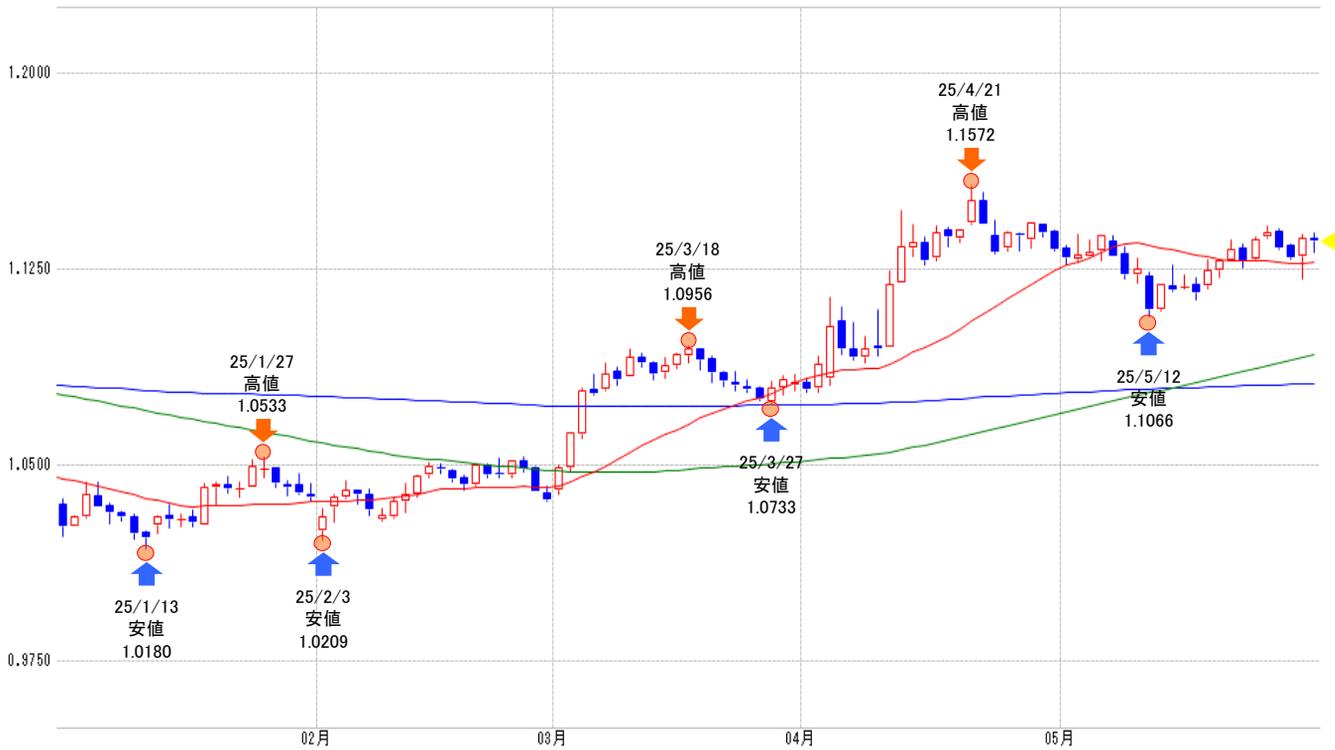
予想レンジ
 ↑ 1.1620
 ↓ 1.1170



2025年1月2日～2025年5月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、4/28高値(1.1425)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。21/11/3高値(1.1618)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、5月の値動きから導き出した計算値(1.1171)がサポートになると予想しています。

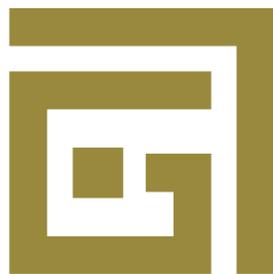
リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(1.1170)を下抜けた場合。この場合は節目1.10ドルを試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	6月	6,759円	5,253円	8,369円	3,783円	7,318円	5,098円	1,119円	-13.73ドル
	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル
	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル
	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	計	71,830円	50,462円	93,027円	40,419円	76,690円	59,052円	13,060円	-188.11ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AIゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,490円～77,280円(2025年6月2日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員